

【解説】 ここには2つの論文が収まっていて、6頁目からは「レインボウ・チルドレン」に焦点をあてた論考になっている。ご注意願いたい。

Sandra Musser によれば、インディゴ、クリスタル、レインボウと呼び名の違う3種類の子供（むろん大半は成人している）は、いずれも、我々この惑星を新しい価値の世界に導くために、神から送られてきたものである。「おさな子イエス」という言葉で我々の思い描くような子供たちが、無視できぬ割合で現れてきているようだ。「さきがけ」としての彼らが、生きるのに困難を強いられることを考えれば、イエスに対するのと同じ熱い感情を、この子らのために禁ずることができない。著者は最初の論文を、「このような子供を持つとき、我々のいる場所が神聖な惑星でないと、どうして考えることができようか？」と感動的な文章で結んでいる。

クリスタル・チルドレンは世界を救うための神の贈り物

(Crystal Children Are God's Gift to Help Save the World)

By Sandra Musser

ほとんどのクリスタル・チルドレンは1990年代に生まれている。これらの子供は、インディゴ・チルドレンの心霊とテレパシーの能力を、さらに高い程度に受け継いでいる。自然的で無条件の愛と、心霊的癒し（ヒーリング）能力が、これらの子供たちの特質である。クリスタルのある者は、70年代と80年代に、世界がこれら通常でない子供たちを受け入れる用意ができていのかどうかを見るために、斥候として生まれて来ている。人類は変化の準備をしなければならない——彼らはここにいるのだ！

クリスタル・チルドレンは、インディゴ・チルドレンとどのように違うか？

インディゴ・チルドレンと違って、これらの子供たちは、彼らの目的をもって、ここで生きていくことについて混乱はしていない。彼らは、世界を救うという彼らの役割を知っており、完全にそれに敬意を払うと同時に、大人たちとも調和して生きていくことができる。インディゴ・チルドレンは、我々の知っているこの世界で生きていくことを、つらいと感ずる。なぜなら彼らは、やがてやってくると知っている世界に、片足を入れているからである。

彼ら（インディゴ）は両親を喜ばせようとするが、彼らの両親と教師たちは彼らを理解できないので、それは欲求不満となる。彼らに課せられているのは、この地上の生活の、対

立的でない「観察者」になること、他の人々の観点を判断しないで聴き、その上で生活を続けながら、彼らの心の命ずる方向へ進んでいくことなのだ。

インディゴがこの世界で学ばなければならない教訓の一つは、他者を変えることはできないということである。彼らは自分自身を変えることしかできない。他者が彼らの心に従うことによって、彼らは世界を変えるだろう。何かを主張したり、他者に合意させようとすることは重要でないのだ。——クリスタルはこのジレンマを持っていない。

クリスタル・チルドレンの特性とはどのようなものか？

クリスタル・チルドレンは、彼らが知っているとは思えない故人のことを話し、自分の家族とテレパシーによって通信する。実は、言葉を使わない会話が、彼らのより好む意思疎通の方法である。こうしたより心霊的な子供たちが、しばしば3歳か4歳になるまで言葉を話さないのは頷ける。また彼らの母親の多くは、妊娠中に透視能力を獲得する。彼らが、この特別の子供をよりよく助け、理解することができるように、これが起こるのだろうと私は信じている。

彼らは音楽を好み、ある歌を初めて聴いたあとでも、完全なハーモニーで歌い、ハミングすることができる。

クリスタルはとても大きな眼をしていて、あなたの魂の奥深くまで見通すことができる。彼らはしばしば、あなたの魂の記録を読んでいるかのように、ただあなたの眼をじっと見つめることがある。まさにその通りのことをしているのだ。彼らの大きな眼のきらめきは、彼らの無条件の愛を表している。

クリスタル・チルドレンはかなりわがままである。彼らはインディゴよりも、もっと環境汚染物質に敏感で、どんな種類の化学物質にも耐えられない。ここでも彼らは、この世界をよりよくするためには、何が変わらなければならないかを、彼らの敏感さを通じて、人々に示しているのである。

我々の食事パターンもまた、制約を受けねばならない。多くのクリスタル・チルドレンは、自分が菜食主義者であると最初から告げる。ジュースが彼らの最も好む食品である。自分の身体が最も楽に吸収し、栄養価が最も高い食べ物を、彼らが自然に選ぶのは面白いことだ。

もしクリスタル・チャイルドがあなたに不快な思いをさせたら、反省すべし— —あなたが不誠実であった可能性が高い

クリスタル・チャイルドに対しては、正直で、いつわらないことが重要である。なぜか？ そうしないと彼らにはそれがわかるからだ。これらの子供には秘密とか未知なものは何もない。それらはすべて宇宙意識の中に記録されている。どんな時も正直・誠実であることが重要で、そうでないと、これら特別の子供たちによって暴かれるだろう。彼らの前のインディゴと同じく、クリスタル・チルドレンも究極的には、法制度を時代遅れなものにしてしまうだろう。誰かが不正をしたり嘘をついていれば、彼らには直ちにわかるからだ。彼らはまた、人の感情を後から当てたりもしない。

彼らは、他のクリスタル・チルドレンの同輩や長上のような、開かれた心をもつ人々に引きつけられる。一目見れば、彼らはそれがわかり評価ができる。彼らの心を何が通り抜けるのか——「この人は開かれた心をもっているだろうか？ 誠実な人だろうか？」

クリスタルは、近所の子供たちと遊ぼうとしないことが多い——彼らが卑怯だと感ずるからである。しかし他のクリスタルとは喜んで遊び、また動物を愛する。実は、自然のすべての形あるものに親近感をもつ。彼らは戸外にいたがり、家にあまり長くいると不機嫌になる。彼らは直観的に、癒しの太陽光線がレインボウ・エネルギーによって人を若返らせることを知っている。

クリスタル・チルドレンは自然の癒し手、物的な必要物をほとんど持たない

あなたはこれらの子供に、何か高価なものやお金をせがまれることはない——ただ、彼らが是非持っていたいと思う、特別にきれいな水晶（クリスタル）を見たときは別だ。彼らの必要とするものは単純である。自然を眺める、葉の落ちるのを見る、動物を見る、などしながら戸外の日を過ごすのを楽しむ。クリスタル・チルドレンは許しの自由霊である。

これらの子供は、植物に対して完全に感情移入をすることができる。誰かが花を摘み取ったとき、ある小さな女の子が泣いた。彼女は直ちにしゃがんでそれを土に植えた。

クリスタル・チルドレンは自然の癒し手である。ある母親が、わが子に特別の癒しの能力があるのを感じていた。そこで彼女は娘に、背中の中の痛い所に手を当ててくれるよう頼んだ。3歳のその子が言われた通りにすると、母は直ちに快癒するのを感じた。そのすぐ後で、この子は母親に、手を背中に当てなくても治すことができると言った。彼女は背中の上に手をかざすだけでそれができたのである。

クリスタル・チャイルドは水晶に惹きつけられ、水晶と何時間も遊んだり話し かけたりする

直観的に彼らは、水晶に癒しの力があることを知っていて、他者を癒したいという強い欲求をもっている。ある小さな男の子が母親に、自分は彼女がベッドスタンドに置いているローズ・クリスタルで彼女を治せると言い、この青天の霹靂のような発言で母を驚かせた。

彼らは大きな力があり、許しと愛の心を持ち、小さな体に大人の魂をもつ子供たちだ。彼らは、我々が世界を変えるために何かを求めて祈る、その祈りへの答えである。言葉を使わないテレパシーの通信は、言葉を不要にする。テレパシー能力はあらゆる人にあるが、絵や劇を学ぶ学生は、彼らが右脳に傾いているために、特にその能力がある。

医者はよくクリスタル・チルドレンを自閉症と考える——が、彼らは規格に合 わない

彼らは思いやりがあり、気を使い、好んで抱きつき、他の人たちと一緒に何かをする。自閉症の子供は自分の小さな世界に入って、周囲の人々に気付かない。クリスタルたちは、他者に愛を与える必要を感じ、彼らが必要とする愛を与えることで、周囲に反応する。

Doreen Virtue は、隣人の膝に坐って、彼に抱きついている所を目撃された、ある小さな少年の話をしている。この男性は妻を失くしたばかりで、少年が彼を見たとき、泣いていたのだった。彼の母がこの子に、隣のおじさんに何か言ったのかと訊ねた。彼はノーと答えた。この男性が必要としていたのは、ただ、いくらかの愛だったから、彼はそれを与えたのだ。無条件の愛と寛大さが、クリスタル・チルドレンにおいては強力な価値となっている。

レインボウ・チルドレンが今、登場してきており、心霊能力はクリスタル・チ ルドレンを超えている

レインボウ・チルドレンと呼ばれる子供たちは、進行中の我々自身の進化を、種としてのより高い意識の形で表している。彼らは受肉した神性と言えるものだ。今のところ、まだわずかしか生まれていない。しかし彼らの存在は知られており、感じ取ることができる。多くの人々が今日、滅びの日を口にする——2012年の世の終わり、ポールシフトによって完成するハルマゲドン。もしあなたがレインボウ・チャイルドを経験し、彼らが魂の底にまで入ってくるのを感じたなら、あなたは、この惑星が近い将来、破壊されるというより

は、アセンド（次元上昇）しようとしているという希望をもつだろう。これこそ古代マヤ人が予言したことだ。

現に今、組織的に破壊されつつあるのは、我々の時代遅れの、「うお座時代」からのネガティブな価値である。レインボウ・チルドレンは、いま大人になったばかりの、クリスタル・チルドレンを親として生まれてきている。彼らは、新しい「水瓶座時代」と次の「マヤ歴大サイクル」の到来を告げる者たちだ。

あなたはどのように、あなたの思考とエネルギーを、来るべき新時代に合わせるのか？

方法は一つしかない。許しである。我々のすべてが、ネガティブなカルマ（業）を積み上げてきた。それは我々の身体のチャクラ、すなわちエネルギー・センターに蓄えられている。我々が希求する平和と愛を見出すためには、これらのチャクラが、このネガティブなエネルギーから浄化されなければならない。これを達成する最上の方法は、許しを通じてである。

インディゴ、クリスタル、そしてレインボウ・チルドレンは、我々残りの者たちにその方法を教えるために、ここにやってきたのである。

彼らの我々へのメッセージは単純である——疑うことなく、あなたが受ける神の導きに従え。女神のエネルギー、女性性の蛇のエネルギーが、何世紀もの抑圧のあとで、力を得て戻ってきた。神のメッセージを受けようとする我々の意欲は、女性性である。ひとたびこれらのメッセージが受け取られたら、我々一人ひとりの中の男性的側面が、世界において最後までそれを演ずるだろう。これら2つのエネルギーの間の調和こそ、「平和の時代」がもたらすと予言されているものである。

我々はみな、自分の人生を眺めてみて、自分に不当を働いたと感ずる人々すべてを、許すように要求されている。今、新しい「大サイクル」、「平和の時代」、「水瓶座時代」の諸価値を採用すべき時である。我々自身を大切にし、自然の中へ出て、一日に20分間、太陽からのレインボウ・エネルギーを受けるべき時である。

我々がここにいるのは、我々自身の振動数を上げることによって、地球の振動数を上げるためである。我々のDNAそのものが、太陽光線のエネルギー増加と、地磁気の低下とともに変わっていくにつれて、我々はより敏感になりつつある。

結論

クリスタル、インディゴ、そしてレインボウ・チルドレンは、ある使命を持っている。彼らの使命は、世界を救い、それをよりよい場所にするることである。彼らは生き生きした過去の世の記憶を持っている。「大サイクル」転換期に近づけば近づくほど、我々にはますます多くの先祖の記憶が現れるようになる。これは我々が平衡の取れた、愛の生活をするための助けとなる。

我々は、宇宙の自然の力と調和して生きていくこと、そして母なる大地とそれが要求するものに自分を合わせることを学ぶだろう。我々はまた、自分たちと、地球のみならずこの宇宙のあらゆるものが**一体である**ことを身体で知るであろう。

このような特別の子供たちが、宇宙の集合意識の中に入っていったとき、世の始まりのものと先から知られていたすべてが、彼らには利用可能となる。彼らは、彼らの親と社会が——愛、きょうだいの絆、一体性、そして誠実に基づく——新しい世界に移行する手伝いをするために、ここに来ているのである。

このような子供を持つとき、我々のいる場所が神聖な惑星でないと、どうして考えることができようか？

レインボウ・チルドレンは怖れをもたぬ神の化身、この惑星の希望の光である

By Sandra Musser



レインボウ・チルドレンのことを、ある人々はキリスト意識の化身と考えている。これら特別の子供たちは、人間という種の意識の最も新しい高まりを表象している。まだその数は少ない。しかし彼らの存在は知られており、感じ取ることができる。その強い直観力によって、これらの子供は、不正直な人をすぐに見破ることができる。

レインボウあるいはスター・チルドレンは、心霊能力においてクリスタル・チルドレンを超える

多分あなたをご存知でないことを申し上げよう。心霊的と我々が呼ぶ状態は正常である。理知だけを使って考えるのは異常なのであって、それは我々が正しい判断をするのに必要なものの一つにすぎない。これらの子供が我々を超えてもっているものは、彼らが自分の内部の促しに耳を傾け、彼らの理知以上に、それに従って行動することである。

レインボウ・チャイルドは、クリスタル・チャイルド以上に心の深さを持っている。もし世界が、絶望の底に落ちるのでなく、引き上げられるという希望の光がわずかでもあるとしたら——それは最も新しい世代、レインボウ・チルドレンである。

これらの子供は未来の潮流を表している。それは、すべての人が正直で誠実なために、法体制、権威や刑罰システムの存在しない未来である。もし他人があなたの心を読むことができ、何かが間違っていると感ずるとしたら、嘘をつく何の意味があるだろうか？

「うお座時代」の我々の時代遅れの諸価値は、消滅しつつある。我々は今、諸々の崩壊を経験しつつある——金融市場と政府の崩壊、個人生活の暗い見通し、地球規模の社会不安、環境的気象の問題など。なぜか？ それは、我々が自分自身と他者に対して、不正直だからである。我々の現在の諸価値は、この時代が一旦過ぎ去れば、もはや受け入れられないものになる。

我々はいま母の時代に入りつつあり、考えるより感じるようになった。我々の情動もまた、これまでより表現的、直接的になりつつあり、これまでのように罪の意識や規範によって否定されなくなった。

激動が過ぎたとき、残ったものが時代の新しいサイクルを迎え入れるだろう。

レインボウ・チルドレンとは何者か？

レインボウ・チルドレンは、成人となった若いクリスタル・チルドレンの子供たちである。彼らはほとんどカルマをもたないで、この世界にやってきた。そしておそらくは、この世界で肉体をもったことがないであろう。これらレインボウ・チルドレンは、「レインボウ・エネルギー」と呼ばれる、宇宙の自然の純粋なエネルギーを、他者に向かって発散している。そこからこう名付けられた。

よく晴れたスモッグのない日に太陽に当たっているとき、あなたも虹色の太陽光線を浴びている。ほんの短い時間でも日光を浴びると、どんなに気持ちがいいかを考えていただきたい。レインボウ・エネルギーは心と身体と魂を癒すのである。

イルカもまたレインボウ・エネルギーをもっていて、我々に向かってそれを発する。しかし、誰でもイルカに接することができるわけではない。実は、形をもつ自然界の多くが、時間をかけて地球の振動数を上げようとしているのである。

レインボウ・チルドレンは、レインボウ・エネルギーの体現である。彼らはそれを、屋内にいても我々に与えてくれている。

気功（法）は、内部から外へ投射される強力なエネルギーによって身体と魂を癒す、非常に強力な方法である。レイキ（霊気）も、エネルギーを用いてもっと迅速に人を癒すことができる。これらのヒーリング・エネルギーは、共に、人の手や他のエネルギー中心から出て、虹のように見える。

なぜ今、レインボウ・チルドレンが我々の惑星にとって重要なのか？

レインボウ・チルドレンは、我々ほとんどの者たちより、霊的ループ（輪）の先を行っている。彼らは、何千年も前にそうしたように、我々を指導するために戻ってきた霊的化身の可能性もある。「古典マヤ人」すなわちマヤの「神の化身」たちは、800AD年代初期からこの惑星を去り始め、彼らの地上の被保護者である「後古典マヤ人」(post-Classic Maya)を、後に残していった。ここに生まれた者たちを教えるために、彼らの進んだ数学と宇宙学をここへもたらしたのは、この古典マヤ人たちであった。2012年に当たる大きな出来事を石に刻んだのは、古典マヤ人であった。

「マヤ(人)」という名称は世界中に知られている。私は、彼らは何度も我々を訪れており、現在もここにいると信じている！ マヤ人は、エジプトから中央アメリカを越えてさらに遠くまで、彼らのしるしを残している。レインボウ・チルドレンもまた、彼らのすぐれた洞察と知識を携えて来ている。

クリスタル・チルドレン、インディゴ・チルドレンと同様に、レインボウ・チルドレンは我々の理解を必要としている——この惑星を新しい偉大な時代に移行させる、彼らの仕事を果たすためには。

レインボウ・チルドレンはクリスタルとは違っている。レインボウは誰をも全く怖れない。

彼らは、彼らの保護がどこにあるかを知っている。それは、彼らの揺らぐことのない神への信頼と、「母」を通して入ってくる彼らの直観にある。

彼らのもつ自然の治療能力は、無条件の愛と喜びをまき散らす。自分自身と他者を癒すことが、彼らの地上での目的である。



彼らの非常に大きな、深い眼を覗き込むとき、あなたは神が形を取ってそこに現れているのを感じず。話された言葉は、彼らにとって重要ではない。彼らの両親であるクリスタル・チルドレンと同じく、彼らはほとんど言語に頼らないが、その程度は親以上だ。

あなたの思考とエネルギーを、新しい時代に合わせ調律すべき時がきている

これを達成する方法が一つだけある。それはレインボウ・チルドレンの導きに従うことだ。彼らは「考える」より遥かに多く「感ずる」。彼らの意思疎通は、ほとんどテレパシーと直観によっている。彼らは自分の感情を十分に感じ、敬意を払い、それに従う。

より古い世代は、よかれと願う両親によって、ある感情や言葉はいけないものと教えられ、そのため我々はそれらを内に秘め、口にはしてはいけない悪いものと考えた。我々の直観のメッセージが他者にはしばしば嫌なものであるために、我々は直観を信用しないようになった。罪の意識が生まれ、それが我々の感情的な表現を支配し、我々の身体的・情緒的な安定を阻害するほどになった。

直観は我々の女性的な側面である。そして確かに、我々のすべてが、抑圧されてきた女性的側面をもっている。そこから癒えるためには、我々は、否定されてきた感情を十分に、できれば今ここで密かに表現し、感じ、自分のものとして受け入れる必要がある。そして次にはそれを、許しの大きな力によって解放しなければならない。長年かかって我々は、大量の否定された情動や感情を蓄えてきたのであり、それは我々の魂の記録として残っている。これによって作り出された亀裂が、我々を霊から隔てている唯一のものだ。

インディゴ、クリスタル、およびレインボウ・チルドレンは、「インディゴ予言」(リンク)通りに、我々に道を示すためにここに来たのである。そのメッセージは単純で、「あなたの神の導きに従え、あなたの内なる声に耳を傾けよ」というものだ。女神のエネルギー、す

なわち女性的なるものが、何世紀もの抑圧の後で力を取り戻している。彼女は支配するためにやってきたのではない。補足しバランスを取るため、そして男性のエネルギーと調和して、同等の立場に立つためである。自らの直観に耳を傾けようとする我々の意欲は、内部の女性的なるものである。我々すべてのもつ男性的側面が、世界の中でこのメッセージをどこまでも実行する。この両方が必要なのだ。

我々のすべてが、自分の生活を眺めてみて、もはや使い物にならなくなったものすべてを、捨てるように要請されている。新しい偉大なサイクルの諸価値を取り入れるべき時である。自分自身を大切にし、これを養い、自分自身と他者を許すべき時である。太陽からの癒しのレインボウ・エネルギーを、一日2、30分、直に受けるべき時である。

結論

あなたは地球の振動の場を高め、レインボウ・チルドレンのようにもっと直観的になるように、ここにいる。この導きに対して心を開くべきである——たとえそれが予想したものと違っていても。それがあなたのより高い善のためであると信ぜよ。

古代の文書に、大サイクル転換が起こる少し前になると、生まれてくる子供たちが、それ以前のどんな子供とも違うようになると書かれている。その子供たちこそ、今日のインディゴ、クリスタル、レインボウ・チルドレンである。そのそれぞれが、進化のより大きな達成度を示すものでもある。重要なことは、これら特別の子供の期間中に生まれたすべての子供が、インディゴ、クリスタル、レインボウ・チルドレンではないことである。我々すべてが、自分自身の計画と使命をもっているが、特別に抜きん出た人たちはいるものだ。

この惑星がどう転ぶかは、一人ひとりの霊的（精神的）成長にかかっている、それが世界の集合意識を決定することになる。これは単に個人的な旅行ではない、惑星としての旅行でもある。

これらの子供は、我々の支え、我々の理解、我々の愛を必要としている。この惑星は、これまでの「うお座時代」の諸価値に飽き飽きして、変化を乞い願っている。私の願いは、全体としてのこの惑星が、新しい「偉大な時代」の諸価値を受け入れ、この地球を、神聖な惑星としての、その本来の地位に押し上げることである。